

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
福祉サービスの組織と経営		選択	2	3	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
手塚 恵	講師控室	Kyouumu	授業終了後に質問など受付		
授業の目的・概要	<p>〈目的〉本科目では社会福祉士にとってなぜ経営や組織管理等について学ぶ必要があるのか、福祉サービスの歴史的経緯、組織、経営についての基礎理論および運営管理について学ぶことを目的とする。 〈概要〉教科書を中心に講義を行い、学生がグループワーク等を通じて考え、具体的に理解を深めることができるように授業を進める。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	経済、経営に関連する専門用語が頻出するため、教科書以外に関連するニュースや雑誌、コミックなどに日頃から関心を向けることが苦手意識から好奇心と探求心へと変わるので試してほしい。				
教科書	最新・社会福祉士養成講座 1 福祉サービスの組織と経営/編：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版				
参考書	なし。				
外部教材	なし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	福祉サービスがなぜ必要なのか理解し、説明することができる。			HC(1)、(2)、(3)	
②	福祉サービスの提供主体の歴史的背景を理解し、説明することができる。			HC(2)、(3)、(5)	
③	福祉サービスの主体である組織や団体について理解し、説明することができる。			HC(2)、(3)、(5)	
④	福祉サービスと経営に関する基礎理論について理解し、説明することができる。			HC(2)、(3)、(5)	
⑤	福祉サービスの経営と管理運営について理解し、説明することができる。			HC(2)、(3)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション(授業の目的、進め方の説明。評価方法。他)について理解する。福祉サービスの全体像を理解する。	講義	内容の確認を行う。		2
2	福祉サービスを提供する組織について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第1章第1節)を精読する。		4
3	福祉サービスの沿革と概要について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第1章第2節)を精読する。		4
4	組織間連携と促進について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第1章第3節)を精読する。		4
5	組織運営に関する基礎理論について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第2章第1節)を精読する。		4
6	集団力学に関する基礎理論について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第2章第2節)を精読する。		4
7	リーダーシップに関する基礎理論について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第2章第3節)を精読する。		4
8	経営体制について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第3章第1節)を精読する。		4
9	コンプライアンスとガバナンスについて学び理解する。	講義 グループワーク	教科書(第3章第2節)を精読する。		4
10	適切な福祉サービス経営管理について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第3章第3節)を精読する。		4
11	情報管理について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第3章第4節)を精読する。		4
12	会計管理と財務管理について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第3章第5節)を精読する。		4
13	まとめ、ミニテスト	講義 ミニテスト	ミニテスト		6
14	福祉人材マネジメントについて学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第4章第1節)を精読する。		4
15	福祉人材、働きやすい労働環境の整備について学ぶ。	講義 グループワーク	教科書(第4章第2,3節)を精読する。		4
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		80	0	0	0	20	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	5	5
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	5	5
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
問題を発見・解決する力		20	0	0	0	5	25
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に定期試験を実施して評価する。 試験は講義で用いた教科書、配付資料から出題する。予習と復習を行い、理解度を深め知識の定着を図ること。 ・試験形式(筆記試験) ・問題形式(選択式・記述式・穴埋め式など)				試験結果を掲示する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	講義中に理解を深めるため、受講生間で小グループによるグループワークを実施する。リアクションペーパーを毎回提出してもらい、授業の理解度や学ぶ姿勢などを評価する。				質問があった場合、授業内にて共有をする。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし。						
教員の実務経験	社会福祉士として高齢者分野と医療法人で 22 年の実践経験。						
実践的授業の内容	教員が実践現場で出会った事例等を用い、実際の状況を理解できるよう工夫する。(事例は個人を特定できないように配慮する)						
そ の 他	【受講する際の注意事項】 ・シラバス内容を講義の進行状況によって変更することがありえる。 ・授業中の私語やスマートフォン等の電子機器類の使用は原則禁止する						